

# 枝幸町におけるサクラソウモドキの再確認

村山良子

枝幸町文化財保護委員会 〒098-5823 北海道枝幸郡枝幸町三笠町1614-1

## はじめに

枝幸町におけるサクラソウモドキ *Cortusa matthioli* subsp. *pekinensis* var. *sachalinensis* は歌登地区において知る人ぞ知る歴史があるが、その事実は人の記憶とともに薄れていく状態になっている。忘却の月日を重ね貴重な財産を記憶にのみ留まる結果を招かぬようにここに報告をする。

この種は北海道固有種で山林下や崖下に局所的に分布する(梅沢, 2007)。北海道レッドデータブック希少種(R)、環境省の絶滅危惧IB類(EN)に指定されている希少種である(環境省, 2012)。

## 調査の経緯

札文島では普通に見られ、利尻島においては約四半世紀ぶりに再発見されたことが報告されている(宮本・佐藤・佐藤, 2012)。その際に入手した道北分布図(日野間, 2008)には枝幸周辺にもやや古い記録が記載されていた。これは環境庁(当時)の第1回自然環境保全基礎調査の際、1973年に伊藤浩司氏の採集した標本が元となって当時の北海道大学農学部標本庫に収蔵されているものと思われる(日野間私信)。

その基本標本に出会いたく、北海道大学総合博物館と同北方生物圏フィールド科学センター植物園を尋ねたが、所蔵している数点の標本の中からは見つけれなかった。今回確認した自生地は枝幸町と中頓別町の町界をなすポロヌブリ山(標高841m)の山麓にあたる標高約100mの地点である。今回確認した自生地が基本標本の採集地点と同一箇所か確認できなかったことは残念である。

2012年6月9日に枝幸町資料館施設「オホーツクミュージアムえさし」の調査研究活動として職員、ボランティアと自生地確認を行った。

ミヤマザクラの花が咲き、ミミコウモリ、コンロンソウ、ヤマブキショウマ、ヒメゴヨウイチゴ、ヤマハナソウ、エゾイラクサ、ギョウジャニンニク等の中に凛と立つ花茎には開出毛に折からのわか雨を受けて水滴が輝き、下垂した房状の赤い花が印象的であった。崖の起伏が連なる範囲に30株ほどを数えたが、近寄れない場所もあり正確には把握できてはいない。当日は下調べの段階として後日再調査を考えたものの、本年は実現できずに季節は眠りについてしまったまま報告するのは躊躇する。

一方、基本標本と釧路市の滝田謙氏が1983年に標高300mで採取した標本の情報に出会えたことは収穫であった。筆者らはこれから時間をかけて再調査をしなければならぬ課題ができた。

## 学名について

今まではいくつかの変種に細別する見解もあって、サクラソウモドキ *Cortusa matthioli* var. *yezoensis*, レブンスクラソウモドキ *Cortusa matthioli* subsp. *pekinensis* var. *congesta*, エゾノサクラソウモドキ *Cortusa matthioli* subsp. *pekinensis* var. *jozana*, に分けて考えられていたが(北海道, 2001)、最近是一本化の方向であるという(邑田・米倉, 2012)。今回は環境省レッドリスト(2012)に従った。

## おわりに

同じ景色にあっても「局所的」「稀産」というこの種であるが、歌登を中心にわれわれの

住む枝幸郡には未踏地や未確認もあり，人知れずひっそりと咲いている可能性を感じる．

サクラソウモドキは盗掘対象になってその種を減じているのは悲しいことである．明るい庭に咲かせても種が絶えるばかりの難しい植物で，環境の変化に脆弱と思われるこの種を保護する為にも適潤な適所の自然そのままにあればと祈るばかりである．

## 謝 辞

報告にあたり，所蔵標本を閲覧させて頂いた北海道大学総合博物館の高橋英樹教授，北海道大学植物園の東隆行助教にお礼申し上げます．

日野間彰氏には分布図の出典経緯をご教示頂きお礼申し上げます．今回の疑問に対し細部に亘るご教示やご案内を頂いた五十嵐博氏（北海道植物研究所）には重ねて感謝申し上げます．

また，地元の自然に詳しい小栗宏，深井直の両氏にもご教示頂いたことをお礼申し上げます．

## 参考文献

梅沢俊，2007；新北海道の花．北海道大学出版会  
梅沢俊，2009；新版北海道の高山植物．北海道新聞社．

環境省，2012；第4次レッドリスト．環境省HP．

日野間彰，2008；Flora of Hokkaido．

Distribution map of vascular plants in Hokkaido, Japan.

宮本誠一郎・佐藤里恵・佐藤雅彦，2012；利尻島におけるサクラソウモドキの再発見．利尻研究31．

邑田仁・米倉浩司，2012；日本維管束植物目録．北隆館

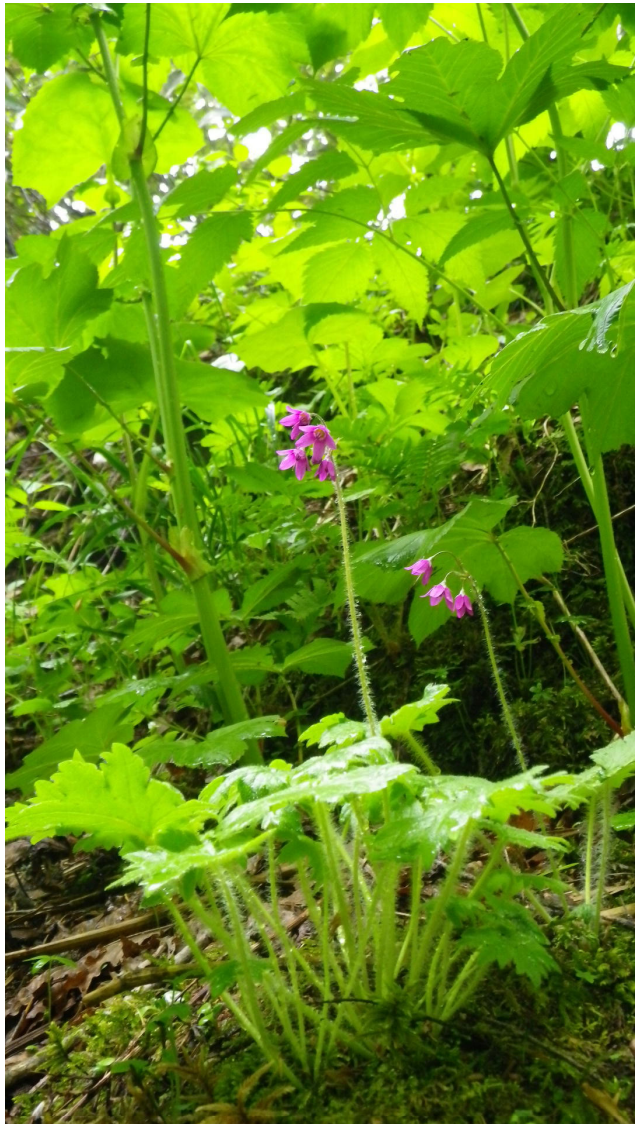


写真. 再確認したサクラソウモドキ